

表 カリフォルニア州の新しい経済再開計画の概要

段階	基準		ビジネス活動の制限内容例
	1日の新規感染者数 (10万人当たり)	陽性率	
広くまん延(Widespread)－紫色 ※最も制限が厳しい	7人超	8%超	○オフィス(非エッセンシャル):原則リモートワーク ○飲食店:屋外、テークアウト・デリバリーのみ可 ○小売り:収容人数を25%に制限し、屋内営業可
かなりまん延(Substantial)－赤色	4～7人	5～8%	○オフィス(非エッセンシャル):原則リモートワーク ○飲食店:収容人数を25%または100人(いずれか少ない人数)に制限し、屋内営業可 ○小売り:収容人数を50%に制限し、屋内営業可
中程度のまん延(Moderate)－オレンジ	1～3.9人	2～4.9%	○オフィス(非エッセンシャル):制限付きで可(リモートワーク推奨) ○飲食店:収容人数を50%または200人(いずれか少ない人数)に制限し、屋内営業可 ○小売り:人数制限はなし
低度のまん延(Minimal)－黄色 ※最も制限が少ない	1人未満	2%未満	○オフィス(非エッセンシャル):制限付きで可(リモートワーク推奨) ○飲食店:収容容量を50%に制限し、屋内営業可 ○小売り:人数制限はなし ※展示会場などは閉鎖のまま

(注)小売りは、スーパーマーケットやショッピングモール向けに別のガイダンスがある。

(出所)カリフォルニア州政府発表を基に作成